


平成29年度 部長マニフェスト 教育次長

部の概要		211人	
所属課と人員 (H29.7.1現在)	教育総務課・教育指導支援課(指導担当含む) 生涯学習課・市立学校給食センター くにたち中央図書館・公民館		

**部の運営方針**  
 教育委員会の基本目標：学校教育、社会教育の連携の下、子どもたちが個人の尊厳を重んじるとともに、公共の精神を尊び、豊かな人間性と創造性を備えた人間へと成長することを目指し、文教都市「国立」にふさわしい学校教育の充実を図ります。また、社会教育を充実し、生涯を通じ、あらゆる場で学習できる生涯学習社会の実現を図ります。(平成28年4月26日国立市教育委員会決定)

- 基本方針**
1. 人権尊重の精神と社会性の育成
  2. 生きる力をはぐくむ学校教育の推進
  3. 地域と共にある開かれた学校づくりの推進
  4. 生涯学習の振興

平成29年度の重点項目

	項目	具体的内容	達成状況(年度末評価)	達成度
1	学校施設の建替えに向けた検討	公共施設等マネジメント検討委員会の学校部会(部会長:教育総務課長)における調査検討の集約を支援し、また、学校の建替えを進める上での教育委員会としての基本的な考え方を整理し、取りまとめます。	学校部会の検討結果については、理事者調整の上、平成29年8月に公共施設マネジメント推進本部に報告し、了承を得ました。学校施設建替えに關しての基本的な考えをまとめた「学校施設整備基本方針」については、12月に議会の総務文教委員会にて素案を報告、その後パブリックコメントを経て、2月の教育委員会において決定しました。	A
2	英語教育の充実	学習指導要領改訂により平成32年度から実施される小学校5・6年生英語教科化及び3・4年生外国語活動について、先行し施行します。(平成29年度は、3・4年生年間17時限程度)。英語教育推進リーダー等による全5回の研修の実施、地域・保護者を含めた理解促進のための教育フォーラムを開催し、教員の指導力向上を図ります。	平成29年10月に教育フォーラムを開催し、市内外の教員、保護者・地域関係者約100名の参加を得て、国立市の小学校英語教育の実践報告と今後の方向性を関係者で共有しました。全小学校で改訂学習指導要領の時間数を前倒し実施するため、使用教材やALT配置等の環境を整備しました。先進校としての国立六小・国立七小での実践を適切に進めたことで、平成30年度からの市内全校での先行完全実施の体制を整えることができました。	A
3	(仮称)国立市文化芸術振興条例の制定	国立市の文化芸術の振興に關する施策を総合的に推進するため、(仮称)国立市文化芸術振興条例を平成29年度中に制定します。	公募市民2名を含めた検討委員会を平成29年6月に立ち上げ、条例に盛り込みたい内容や項目を中心に議論いただき、その内容を条例素案の形にまとめました。多忙な委員が多い中、事務局として適切に運営管理し、予定通りの進捗で、平成30年1月の検討委員会において、パブリックコメント等の意見を踏まえ最終的な条例案をとりまとめ、1月30日に答申をいただきました。	A
4	給食センターの老朽化対応	給食センターの老朽化対応として、建設候補用地をできるだけ早期に決定し、地権者と契約条件を整理し基本合意すると共に、PFI導入可能性調査に着手します。	候補予定地の地権者と調整を進め、平成30年3月に市議会総務文教委員会に報告するとともに、教育委員会において了解を得ました。PFI導入可能性調査については、同市議会に關連予算案を提案し、平成30年度実施の準備が整いました。	B
5	一橋大学長と京都大学総長の講演会の実施	公民館が主催する一橋大学長と京都大学総長の対談方式の講演会(市制施行50周年事業)を円滑に実施し、参加200名以上を達成します。	当日は超大型台風21号が関東地方を直撃し、大幅キャンセルも見込まれましたが、飛び込み参加を含めて総数324名の参加を得ることができました。当初目標を大幅に上回る(1.6倍)参加を実現し、入念な段取りと運営のもと、公民館職員と実行委員職員等の協力によって事故・混乱も全くなく、市制施行50周年に相応しい事業だったとの感想が多く寄せられました。	A

【達成度】 A...100% B...80%以上100%未満 C...50%以上80%未満 D25%以上50%未満 E25%未満